



ユーザーズガイド BT-PlotAssistant

はじめに

このたびは、BT-PlotAssistantをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

本書は、BT-PlotAssistantをはじめてご使用になるかたを対象に、インストール手順および操作などについて説明しています。

なお、本書の内容は、パーソナルコンピュータの環境や、ネットワーク環境の基本的な知識や操作方法を習得されていることを前提に説明しています。お使いのパーソナルコンピュータの環境や、ネットワーク環境の基本的な知識や操作方法については、パーソナルコンピュータ、オペレーティングシステム（以降、OSと表記します）、ネットワークシステムなどに付属のマニュアルをお読みください。

Microsoft、Internet Explorer、およびWindowsは、米国Microsoft Corporationの、米国およびその他の国における登録商標または商標です。

Adobe、Acrobat、PostScript、およびPostScriptロゴは、米国ならびに他の国におけるAdobeの登録商標または商標です。

HP、HP-GL、HP-GL/2、およびHP-RTLは、米国ヒューレット・パッカー社社の登録商標です。

Xerox、Xeroxロゴ、およびCentreWareは、米国ゼロックス社の登録商標または商標です。

その他の社名、または商品名などは、各社の登録商標、または商標です。

Microsoft Corporationの許可を得て画面写真を使用しています。

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none">・このマニュアルの編集、変更、または無断で転載はしないでください。・このマニュアルに記載されている内容は、将来予告なしに変更されることがあります。・このマニュアルに記載されている画面やイラストは一例です。ご使用の機種やソフトウェア、OSのバージョンによって異なることがあります。 |
|---|

FUJIFILM、およびFUJIFILM ロゴは、富士フイルム株式会社の登録商標または商標です。

BT-PlotAssistant、DocuWide、およびDocuWorksは、富士フイルムビジネスイノベーション株式会社の登録商標または商標です。

本マニュアルは富士ゼロックスブランドの商品を含みます。

富士ゼロックスブランドの商品は、米国ゼロックス社からライセンスを受けている商品です。商品提供者は富士フイルムビジネスイノベーション株式会社です。

目次

はじめに	2
マニュアル体系	4
マニュアルの表記	4
1 お使いいただく前に	
1.1 BT-PlotAssistant とは	5
印刷指示	5
プリンター／プリントの状態確認	5
論理プリンター設定項目の確認／変更	5
1.2 BT-PlotAssistant の動作環境	6
対象 OS	6
対象プリンター	6
ネットワーク	6
対象 Web ブラウザー	6
1.3 BT-PlotAssistant のインストール	7
インストール時の注意事項	7
インストール方法	7
PDF プリント機能、DocuWorks プリント機能を使用する場合	8
1.4 BT-PlotAssistant のアンインストール	10
2 BT-PlotAssistant の操作	
2.1 BT-PlotAssistant の起動と終了	11
起動	11
終了	11
2.2 BT-PlotAssistant の基本操作	12
拡張子、オーナー名、プリンターを設定する	13
PDF プリントの設定をする	15
DocuWorks プリントの設定をする	16
Internet Explorer の設定方法	17
DocuWorks プリントの設定方法	18
ジョブ設定ファイルを作成する	20
ファイルを印刷する	22
インターネットサービスに接続する	26
3 メッセージ／注意制限事項	
3.1 メッセージと対処方法	28
3.2 注意／制限事項	31

マニュアル体系

本製品には、次のマニュアルを用意しています。

■ BT-PlotAssistant ユーザーズガイド（本書）

BT-PlotAssistant のインストール手順、および操作などについて説明しています。

■ BT-PlotAssistant ヘルプ

BT-PlotAssistant の機能について説明しています。

マニュアルの表記

本文中では、説明する内容によって、次のマークを使用しています。

注記	必ず知っておいていただきたい情報、操作するときには必ず確認していただきたい情報を記載しています。
補足	操作の参考になる情報を記載しています。
参照	参照先を記載しています。

本文中では、次の記号を使用しています。

「 」	本書内にある参照先を表します。 機能名、入力値、入力例や、タッチパネルディスプレイに表示されるメッセージなどを表します。
『 』	本書以外の参照するマニュアルを表します。
[]	コンピューターの画面に表示されるメニュー、ウィンドウ、ダイアログボックス、ボタン、タブ、およびファイル、フォルダーなどの名称を表します。
>	メニューの選択順序です。

- ・本文中の「コンピューター」は、パーソナルコンピューターやワークステーションの総称です。
- ・Microsoft Windows Operating System を「Windows」と表記しています。
- ・本書では、主に Windows 10 で使用した場合の操作例を記述しています。Windows 10 以外の OS をお使いの場合は、操作方法や画面が異なることがあります。
- ・本書では、主にプリンターに ApeosWide 6050 を使用した場合の手順を記述しています。ApeosWide 6050 以外を使用している場合は、操作方法や画面が異なることがあります。

1 お使いいただく前に

1.1 BT-PlotAssistant とは

BT-PlotAssistantは、コンピューターから弊社または富士ゼロックス製の広幅複合機に印刷するためのソフトウェアです。

BT-PlotAssistantには、次の機能があります。

印刷指示

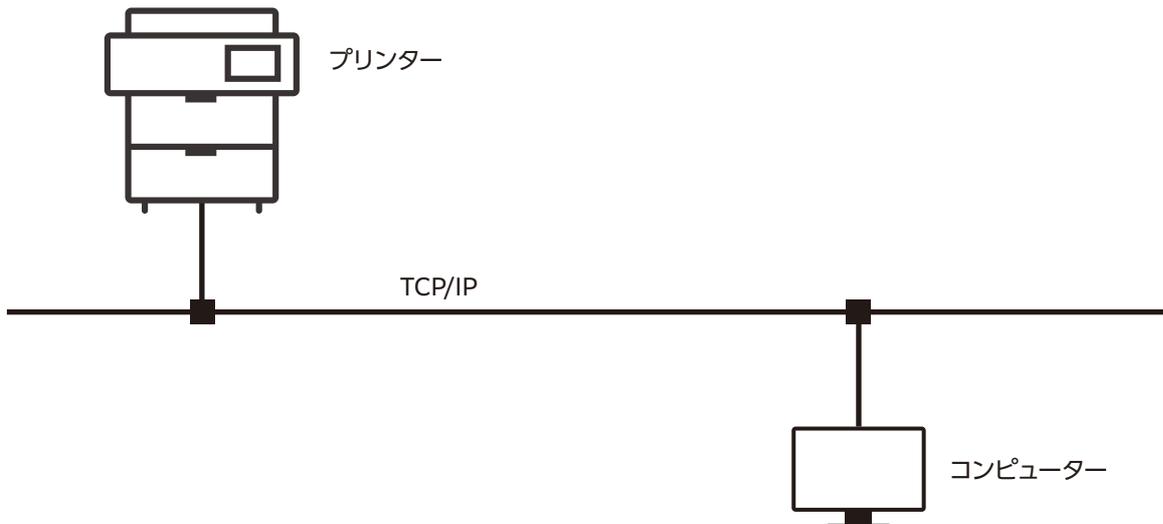
出力ファイル、プリンターを指定するだけで、簡単に印刷できます。また、丁合印刷や異なるファイルフォーマットが混在するファイルを印刷できます。

プリンター／プリントの状態確認

プリンターのところまで行かなくても、プリンターやプリントの状態を確認できます。

論理プリンター設定項目の確認／変更

論理プリンターの設定項目を確認したり、変更したりできます。



1.2 BT-PlotAssistant の動作環境

BT-PlotAssistantの動作環境について説明します。

対象 OS

- ・ Windows 10 (32 ビット) 日本語版
- ・ Windows 10 (64 ビット) 日本語版
- ・ Windows 8.1 (32 ビット) 日本語版
- ・ Windows 8.1 (64 ビット) 日本語版

- 補足** ・最新の対応 OS については、弊社公式サイトをご覧ください。
- ・ リムーバブルメディア (CD-ROM など) や、ネットワークドライブにあるファイルを印刷する場合は、ファイルの容量分の空き領域が必要になります。
 - ・ コンピューターの動作環境については、各 OS の推奨値に準拠します。
64 ビット OS では WOW64 モードで動作します。

対象プリンター

最新の情報については、弊社公式サイトをご覧ください。

ネットワーク

コンピューターは、ネットワークに接続され、TCP/IP通信できるように設定されている必要があります。

- 補足** Windows の [スタート] メニューから、[Windows システムツール] > [コントロールパネル] > [ネットワークの状態とタスクの表示] > [アダプターの設定の変更] を選択します。[ローカルエリア接続] を右クリックして、ショートカットメニューから [プロパティ] を選択し、[ローカルエリア接続のプロパティ] 画面で、[インターネットプロトコルバージョン 4 (TCP/IPv4)] が追加されていることを確認してください。

対象 Web ブラウザー

BT-PlotAssistantから利用するインターネットサービスは、次のWebブラウザで表示することができます。

- ・ Microsoft Edge
- ・ Internet Explorer 11
- ・ Google Chrome
- ・ Firefox

- 補足** 使用するプリンターが富士ロック製の場合は、CentreWare Internet Services (DocuWide 2055/3030 では Print Services on Web) を利用します。

Webブラウザのバージョンについては、各OSでサポートされているバージョンをお使いください。

1.3 BT-PlotAssistant のインストール

BT-PlotAssistantをインストールする方法について説明します。

インストール時の注意事項

インストール時の注意事項について説明します。

- ・富士ゼロックス製の BT-PlotAssistant がインストールされている場合は、アンインストールしてから弊社の BT-PlotAssistant をインストールしてください。
- ・BT-PlotAssistant Ver.4.X 同士の上書きインストールはできません。
- ・BT-PlotAssistant のインストールを開始する前に、すべてのアプリケーションを終了してください。インストールを開始したら、インストールをキャンセルまたは終了するまで、ほかのアプリケーションを使用しないでください。

インストール方法

BT-PlotAssistantのインストーラーは、インストールメディアの他に、公式サイトからダウンロードできます。ここでは、インストールメディアを使用したインストールする手順について説明します。

BT-PlotAssistantをインストールするには、Administrator権限を持つユーザーでサインインする必要があります。

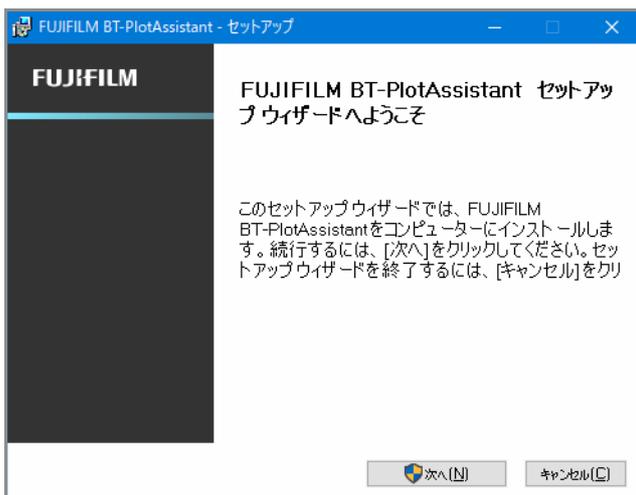
補足 公式サイトでダウンロードできるインストーラーは、「アップデートキット」です。アップデートの場合に使用します。

1. BT-PlotAssistant のインストールメディアをメディアドライブに挿入します。

自動でセットアップ画面が表示されます。

補足 セットアップ画面が表示されない場合は、インストールメディアの Disk1 フォルダの「Install.exe」をダブルクリックします。

2. [次へ] をクリックします。

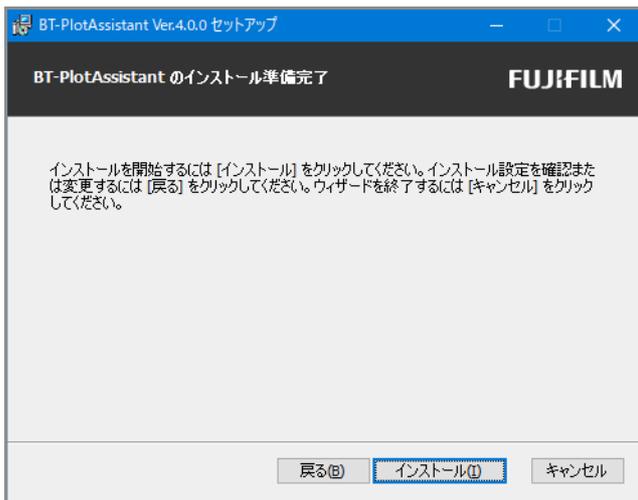


補足 [ユーザーアカウントの制御] 画面が表示された場合、[[はい]] をクリックしてください。

3. インストール先を確認し、[次へ] をクリックします。

補足 インストール先を変更する場合は、[変更] をクリックしてフォルダーを選択します。

4. [インストール] をクリックします。



インストールが開始されます。

インストールが終了すると、インストールの完了画面が表示されます。

5. [完了] をクリックします。

PDF プリント機能、DocuWorks プリント機能を使用する場合

PS/PDFキット（オプション）を利用せずにPDFファイルを出力する、または、DocuWorksファイルを出力する場合は、BT-PA Printerをインストールします。

PS/PDFキット（オプション）を利用されている場合は、PDF/PostScriptフォーマットのファイルをプリンターに直接出力できるので、BT-PA Printerのインストールの操作は不要です。

■ BT-PA Printer のインストール

プリンタードライバーは、プリンターに同梱されているメディアまたは、公式サイトから「ApeosWide Plot ドライバー」をダウンロードしてください。

ここでは、メディアからインストールする手順を説明します。

1. インストールする PC にメディアを挿入します。

[ソフトウェア / 製品マニュアル] 画面が表示されます。

2. [ドライバー] をクリックします。

補足 [ユーザーアカウント制御] 画面が表示された場合は、[[はい] をクリックします。

3. [使用許諾契約の条項に同意する] にチェックマークを付けて、[次へ] をクリックします。

[接続方法の選択] 画面が表示されます。

4. [接続方法の選択] 画面で、[既存のポートを使用] を選択し、[次へ] をクリックします。

5. [プリンターの選択] 画面で、[機種名] に「BT-PA Printer」、[ポート] に [FILE:] を選択して、を選択して、[次へ] をクリックします。

6. [プリンター設定] 画面で、[このプリンターを通常使うプリンターにする] からチェックマークを外して、[インストール] をクリックします。

7. [完了] をクリックします。

補足 [テストページの印刷] をクリックしないでください。

■ BT-PA Printer のアップデート

すでにインストールされているプリンタードライバーを更新することで、印刷品質等が改善することがあります。

プリンタードライバーは、プリンターに同梱されているメディアまたは、公式サイトから「ApeosWide Plot ドライバー」をダウンロードしてください。

ここでは、メディアからアップデートする手順を説明します。

1. インストールする PC にメディアを挿入します。
[ソフトウェア / 製品マニュアル] 画面が表示されます。
2. [ドライバー] をクリックします。
補足 [ユーザーアカウント制御] 画面が表示された場合は、[はい] をクリックします。
3. [使用許諾契約の条項に同意する] にチェックマークを付けて、[次へ] をクリックします。
[接続方法の選択] 画面が表示されます。
4. [接続方法の選択] 画面で、[既存のポートを使用] を選択し、[次へ] をクリックします。
5. [ドライバーをアップデートする] を選択し、[次へ] をクリックします。
6. [完了] をクリックします。
7. PC を再起動します。

補足 ドライバーを更新するため、かならず PC を再起動してください。

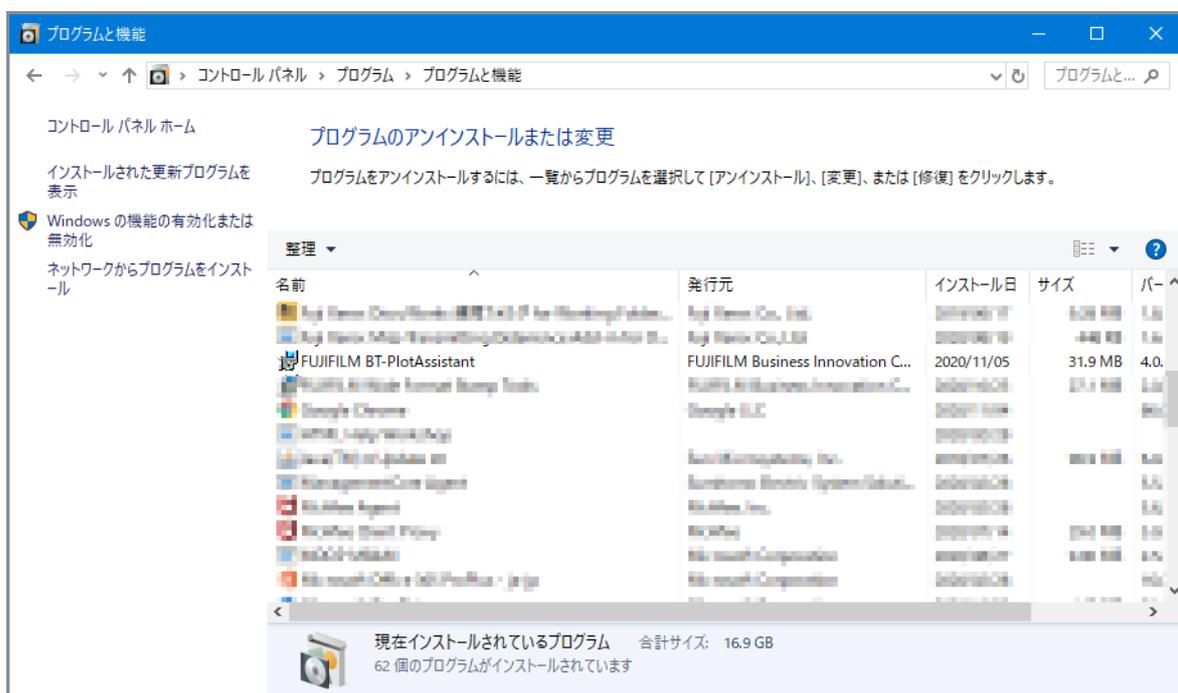
■ BT-PA Printer のアンインストール

1. Windows の [スタート] メニューから、[Windows システムツール] > [コントロールパネル] を選択します。
[コントロールパネル] 画面が表示されます。
2. [ハードウェアとサウンド] の [デバイスとプリンター] をクリックします。
[デバイスとプリンター] 画面が表示されます。
3. BT-PA Printer を選択し、右クリックで表示された [デバイスの削除] をクリックします。
補足 デフォルトの BT-PA Printer の表示名は、「FUJIFILM BT-PA Printer」です。
4. 確認画面で、[はい] をクリックします。
5. [デバイスとプリンター] 画面で、任意のプリンターを選択し、[プリントサーバープロパティ] メニューをクリックします。
補足 プリンターを選択している場合だけ、[プリントサーバープロパティ] メニューが表示されます。
6. [ドライバー] タブで、[ドライバーの設定変更] をクリックします。
7. 一覧から削除するドライバーを選択し、[削除] をクリックします。
8. [ドライバーとパッケージを削除する] を選択し、[OK] をクリックします。
9. 確認画面で、[はい] をクリックします。
10. [ドライバーパッケージの削除] 画面で、[削除] をクリックします。
11. 確認画面で、[はい] をクリックします。

1.4 BT-PlotAssistant のアンインストール

BT-PlotAssistantをバージョンアップする場合や、不要になった場合は、次の手順でアンインストールします。BT-PlotAssistantをアンインストールするには、Administrator権限を持つユーザーでサインインする必要があります。

1. Windows の [スタート] メニューから、[Windows システムツール] > [コントロールパネル] を選択します。
[コントロールパネル] 画面が表示されます。
2. [プログラム] の [プログラムのアンインストール] をクリックします。
[プログラムと機能] 画面が表示されます。
3. [FUJIFILM BT-PlotAssistant] を選択し、[アンインストール] をクリックします。



補足 [ユーザーアカウント制御] 画面が表示された場合は、[はい] をクリックします。

[FUJIFILM BT-PlotAssistant- セットアップ] 画面が表示されます。

4. [削除] をクリックします。
BT-PlotAssistant が削除されます。

アンインストールが終了すると、アンインストールの完了画面が表示されます。

5. [完了] をクリックします。

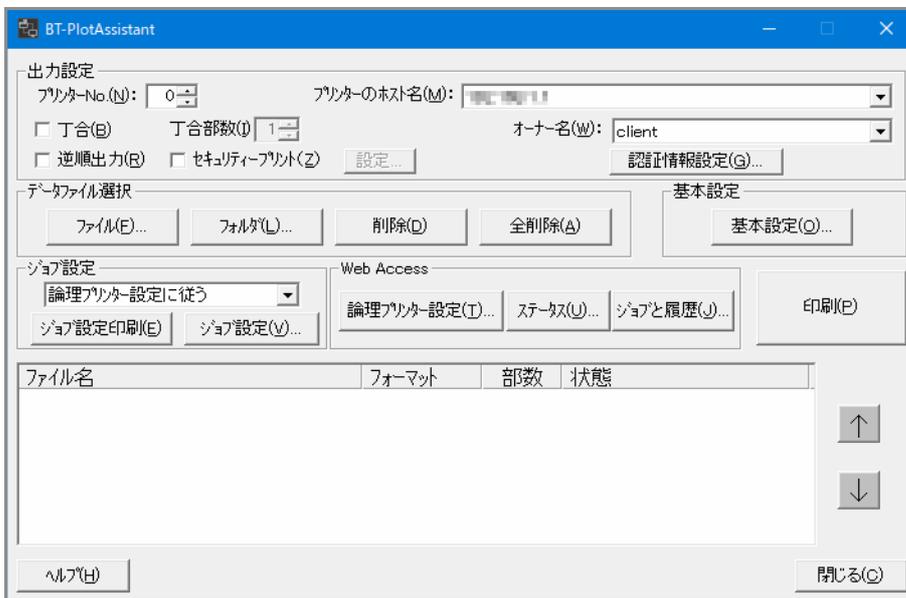
2 BT-PlotAssistantの操作

2.1 BT-PlotAssistant の起動と終了

BT-PlotAssistantの起動と終了について説明します。

起動

1. Windows の [スタート] メニューから、[FUJIFILM BT-PlotAssistant] > [BT-PlotAssistant] を選択します。
[BT-PlotAssistant] 画面が表示されます。

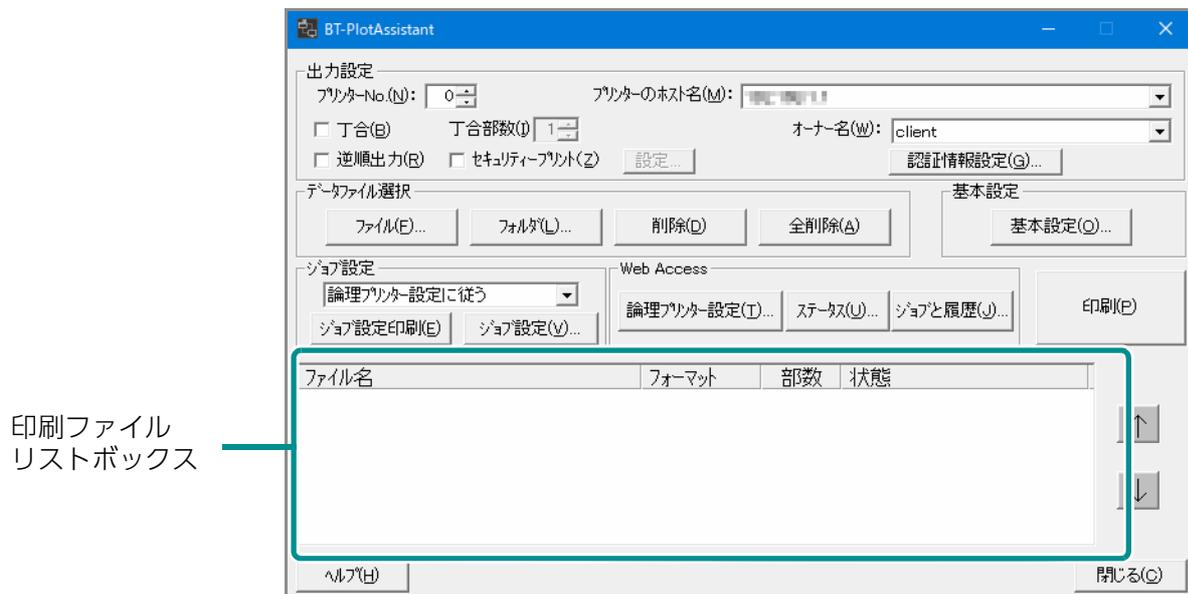


終了

1. 画面右下の [閉じる] をクリックします。
補足 画面の [x] をクリックして、終了することもできます。

2.2 BT-PlotAssistant の基本操作

BT-PlotAssistantの主な機能および基本操作を説明します。



[出力設定]

出力するプリンターのホスト名（またはIPアドレス）、オーナー名、論理プリンター番号など、出力に関する設定をします。

[データファイル選択]

印刷するファイルを選択します。選択したファイルは、印刷ファイルリストボックスに表示されます。また、選択したファイルを、印刷ファイルリストボックスから削除します。

[基本設定]

拡張子、オーナー名、プリンターのホスト名（またはIPアドレス）、PDFとDocuWorksファイルの印刷に関する設定をします。

参照 「拡張子、オーナー名、プリンターを設定する」(P.13)、「PDF プリントの設定をする」(P.15)、「DocuWorks プリントの設定をする」(P.16) を参照してください。

[ジョブ設定]

ジョブ設定ファイルを指定、作成します。ジョブ設定ファイルには、拡大／縮小、ペン、色、仕上げ、スタンブ、手差し、排出先、メッセージ印刷など、ジョブに関する設定ができます。

また、指定したジョブ設定ファイルの内容を、印刷することもできます。

参照 「ジョブ設定ファイルを作成する」(P.20) を参照してください。

[Web Access]

インターネットサービスに接続し、ジョブと履歴、ステータス、論理プリンター設定の項目を確認、設定できます。

参照 「インターネットサービスに接続する」(P.26) を参照してください。

[印刷]

印刷ファイルリストボックスに表示したファイルを、[出力設定] で指定したプリンターに送信します。

参照 「ファイルを印刷する」(P.22) を参照してください。

印刷ファイルリストボックス

印刷するファイルが表示されます。フォーマットを変更する場合は [フォーマット] 欄を、部数を変更する場合は [部数] 欄をダブルクリックします。リストボックスが表示され、値を変更できます。

[ヘルプ]

BT-PlotAssistantヘルプを表示します。BT-PlotAssistantヘルプには、操作方法や設定項目の詳細が記載されています。

拡張子、オーナー名、プリンターを設定する

最初に、拡張子、オーナー名、出力するプリンターを設定します。

1. [基本設定] をクリックします。
[基本設定] 画面が表示されます。



2. [拡張子]、[オーナー名]、[プリンターのホスト名] タブの各項目を設定します。[拡張子] を選択した場合は、フォーマットも選択します。
プリンターで認証機能を使用しているときは、[認証する] にチェックマークを付けます。

参照 認証機能については、BT-PlotAssistant のヘルプまたは「[認証情報設定]」(P.23) を参照してください。

3. [新規] をクリックします。

補足 [変更] で、設定を変更できます。[削除] で、リストから削除されます。

4. 拡張子、オーナー名、またはプリンターのホスト名 (IP アドレス) を入力し、[OK] をクリックします。

[拡張子]

ファイルのフォーマットを判別するための拡張子を登録します。拡張子を登録すると、印刷ファイルリストにファイルを追加したときに、自動でフォーマットが判別されて [フォーマット] 欄に表示されません。

補足 ・ 拡張子には、. (ピリオド)、[(角かっこ左)、] (角かっこ右)、; (セミコロン)、= (イコール) は使用できません。
・ 拡張子をもとに判別されたフォーマットは、あとで変更することもできます。

[オーナー名]

オーナー名を登録します。

補足 ・ オーナー名には、[(角かっこ左)、] (角かっこ右)、; (セミコロン)、= (イコール) は使用できません。

- ・ 認証設定がされていないプリンターでは、インターネットサービスの [プロパティ] > [サービス] > [プリント] > [ジョブオーナー名の表示] が [有効] に設定されていると、オーナー名は次の場所に表示されます。
 - インターネットサービスの [ジョブ] > [履歴一覧] > [ジョブ履歴] > [所有者] 欄
 - インターネットサービスの [サポート] > [各種設定の管理] > [履歴] > [ジョブ履歴] > [履歴を取得] を選択して取得した [JobLog.csv] ファイル内の [userName] 欄
- ・ FUJI XEROX DocuWide 2055/3030 では、オーナー名は Print Services on Web の [ジョブ] > [履歴一覧] > [ジョブ履歴 (プリント)] > [OWNER NAME] 欄に表示されます。

[プリンターのホスト名]

印刷するプリンターのホスト名または IP アドレスを登録します。

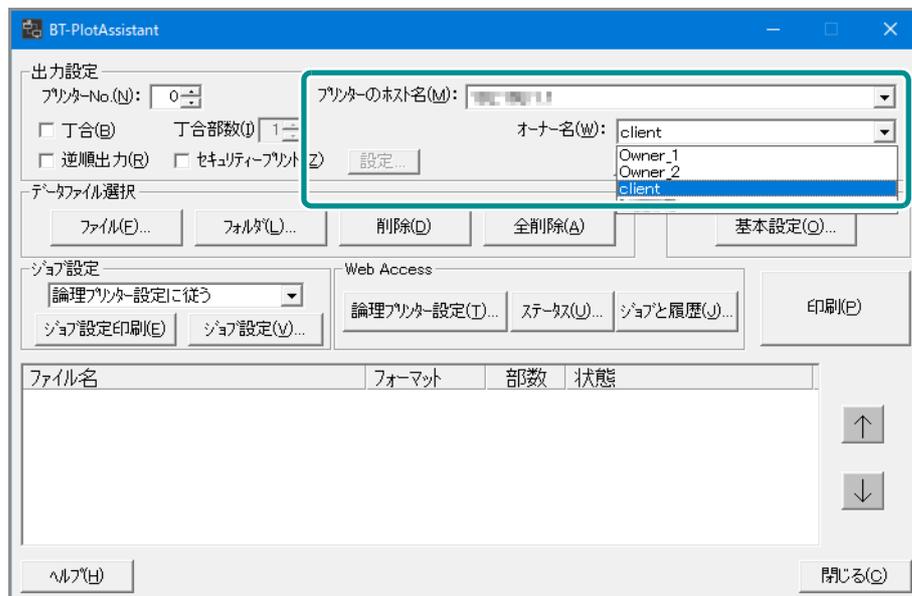
ホスト名で登録するときは、ホスト名が、Windows の Hosts ファイルまたは DNS に登録されている必要があります。

弊社の ApeoWide 3030/6050、または FUJI XEROX DocuWide 3035/3037/6057/9095α/9098α の場合、IPv6 アドレスで登録することができます。

- 補足**
- ・ プリンターのホスト名には、[(角かっこ左)、] (角かっこ右)、; (セミコロン)、= (イコール) は使用できません。
 - ・ DocuWide 9095α は、コントローラーのバージョンが 1.2.0 以降で IPv6 アドレスに対応しています。

5. すべての設定が終了したら、[OK] をクリックします。

設定したホスト名とオーナー名は、[出力設定] の [プリンターのホスト名] または [オーナー名] リストボックスに追加されます。



PDF プリントの設定をする

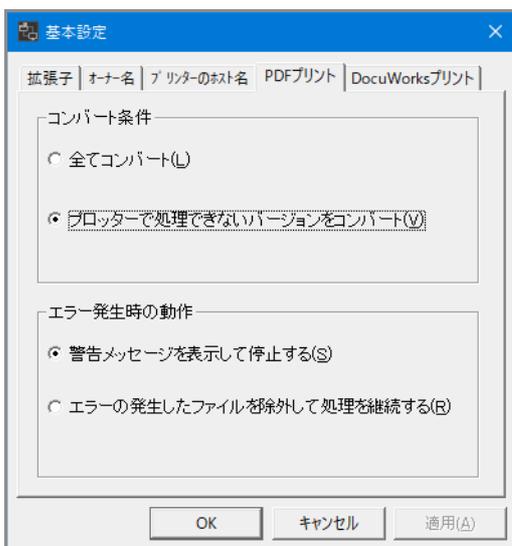
PDFプリント機能を使用して、PDFファイルを印刷するときの設定をします。

PS/PDFキット（オプション）を使用する場合は、プリンターの設定が「有効」になっていることを確認してください。

PS/PDFキット（オプション）を使用しない場合は、Acrobat Readerのインストール、および、[「BT-PA Printerのインストール」\(P.8\)](#) をして、PDFファイルを印刷します。

- 注記** ・お使いのコンピューターで Adobe Acrobat を使う場合は、Adobe Acrobat DC を使用してください。Adobe Acrobat の機能は使用していませんが、Adobe Acrobat DC 以外では PDF プリントが正常に動作しない場合があります。
- 補足** ・PS/PDF キット（オプション）を使用しない場合は、Acrobat Reader DC がインストールされている必要があります。
- ・PDF プリント機能を使用する前に、Acrobat Reader で [印刷] 画面の [ページサイズ処理] を、次のとおりを設定してください。
 - [実際のサイズ] を選択する
 - [PDF のページサイズに合わせて用紙を選択]：チェックマークを付けない
 - ・次のファイルは、印刷できません。PS/PDF キット（オプション）を使用すると、次のファイルも印刷できることがあります。
 - Acrobat Reader で表示できないサイズや容量の PDF ファイル
 - Acrobat Reader で開くときにパスワードが必要な PDF ファイル
 - [文書のセキュリティ] で [印刷を許可しない] に設定されている PDF ファイル
 - Acrobat Reader から ApeosWide Plot ドライバーを使用して印刷できない PDF ファイル
 - Adobe Acrobat の標準設定で作成した PDF ファイル
 - 各 PDF ドライバー（印刷機能）で作成した高圧縮 PDF ファイル
（[互換性のある形式] の設定を、PDF 1.5 以上、[オブジェクトレベルの圧縮] を [最高] に設定して作成）

1. [基本設定] をクリックします。
[基本設定] 画面が表示されます。
2. [PDF プリント] タブを選択します。
3. 各項目を設定します。



◆ コンバート条件

PDF ファイルを BT-PlotAssistant を使用して、TIFF ファイルに変換するか、PDF のままプリンターに送信するかを設定します。

[全てコンバート]

すべての PDF ファイルを TIFF ファイルに変換します。

[プロッターで処理できないバージョンをコンバート]

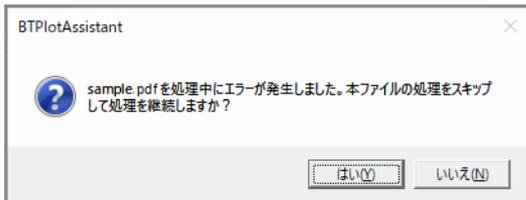
BT-PlotAssistant で PDF ファイルのバージョンを確認し、プリンターがそのバージョンの PDF に対応していない場合に、プリンタードライバーを使用して TIFF ファイルに変換します。

◆ エラー発生時の動作

変換処理中に、エラーが発生した場合の動作について設定します。

[警告メッセージを表示して停止する]

エラーが発生した場合、次のメッセージが表示されます。



[はい] をクリックした場合、エラーが発生したファイルを中止し、次のファイルの処理を続けます。

[いいえ] をクリックした場合は、すべてのファイルを中止します。

補足

- ・ 変換時にエラーが発生した場合、エラーログファイル「BTPA_Error1.log」または「BTPA_Error2.log」が作成されます。
エラーログファイルには、次のエラー内容が記載されます。
- ・ ログ形式：日時（西暦 - 月 - 日） 時間（時：分：秒） エラー種類 ファイル名 エラー内容
- ・ エラー種類：コンバートエラー
- ・ エラー内容：
 - PDF バージョンを取得できませんでした。
 - 用紙サイズを取得できませんでした。
 - 用紙サイズが制限を超えています。
- ・ エラーログファイルは、お使いのユーザーのマイドキュメント直下に作成されます。
例：C:\¥Users¥ ユーザー名 ¥Documents¥FUJIFILM¥BT-PlotAssistant

[エラーの発生したファイルを除外して処理を継続する]

エラーが発生したファイルを中止し、次のファイルの処理を続けます。

DocuWorks プリントの設定をする

DocuWorksプリント機能を使用して、DocuWorksファイルを印刷するときの設定をします。

DocuWorksプリント機能を使用する場合は、次のソフトウェアとドライバーがインストールされている必要があります。

- ・ DocuWorks 8 以上
- ・ Internet Explorer 11
- ・ BT-PA Printer

参照 BT-PA Printer のインストールについては、[\[BT-PA Printer のインストール\] \(P.8\)](#) を参照してください。

DocuWorksをインストールした後、Internet ExplorerでDocuWorksファイルを開くと、DocuWorks Viewer ControlというツールでDocuWorksファイルが表示されます。

BT-PlotAssistantは、このDocuWorks Viewer Controlを使用してDocuWorksファイルを開き、TIFFファイルに変換します。

注記

- ・ DocuWorks インストール時に、DocuWorks Viewer Control を使用する設定にしてください。
- ・ DocuWorks Viewer Control を使用しない設定で DocuWorks をインストールしていた場合は、DocuWorks のヘルプをご覧ください、DocuWorks Viewer Control を使用するよう変更してください。

補足

- ・ 対象フォーマットは、DocuWorks 文書 (.xdw) と DocuWorks バインダー文書 (.xbd) です。
DocuWorks 入れ物 (.xct) は対象外です。
- ・ 次のファイルは、印刷できません。

- DocuWorks Viewer で表示できない DocuWorks ファイル
- [セキュリティの設定] で、[印刷を禁止する] に設定されている DocuWorks ファイル
- DocuWorks Viewer から、ApeosWide Plot ドライバーを使用して印刷できない DocuWorks ファイル
- ・セキュリティで保護された文書でも、次のようなユーザーインターフェースを使用しない認証に成功した場合に、印刷されることがあります。
 - 開くパスワードが設定されていない場合
 - パスワードキャッシュで認証が成功した場合
 - 印鑑ケースが開いており認証が成功した場合

Internet Explorer の設定方法

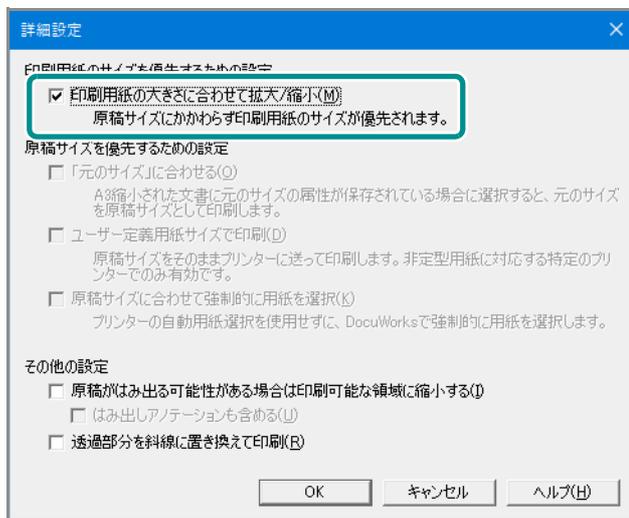
DocuWorksプリント機能を使用するには、事前にInternet Explorerのプリント設定を変更する必要があります。

補足 プリント設定を変更しても、通常使用する DocuWorks Viewer の設定には影響ありません。

1. Internet Explorer を起動し、任意の DocuWorks ファイルを Internet Explorer にドラッグ&ドロップして表示します。
DocuWorks Viewer Control に DocuWorks ファイルが開きます。
2. [ファイル] メニューから、[印刷] をクリックします。
3. プリンターから [DocuWorks Printer] を選択し、[詳細設定] をクリックします。
4. [ページサイズ判定] (P.18) の設定に合わせて、次のどちらかに設定します。

◆ [ページサイズ判定] が [する] の場合

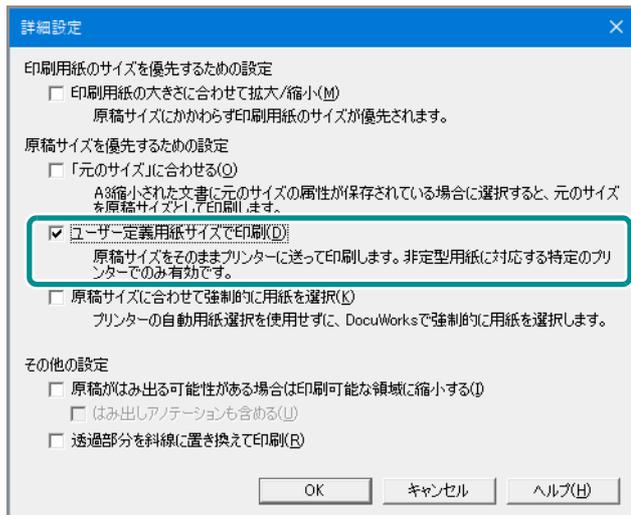
- ・ [印刷用紙の大きさに合わせて拡大/縮小] : チェックマークを付ける



◆ [ページサイズ判定] が [しない (DocuWorks 側の設定が必要)] の場合

- ・ [印刷用紙の大きさに合わせて拡大/縮小] : チェックマークを付けない
- ・ [[元のサイズ] に合わせる] : チェックマークを付けない
- ・ [ユーザー定義用紙サイズで印刷] : チェックマークを付ける

- ・ [原稿サイズに合わせて強制的に用紙を選択]：チェックマークを付けない



5. [OK] をクリックします。

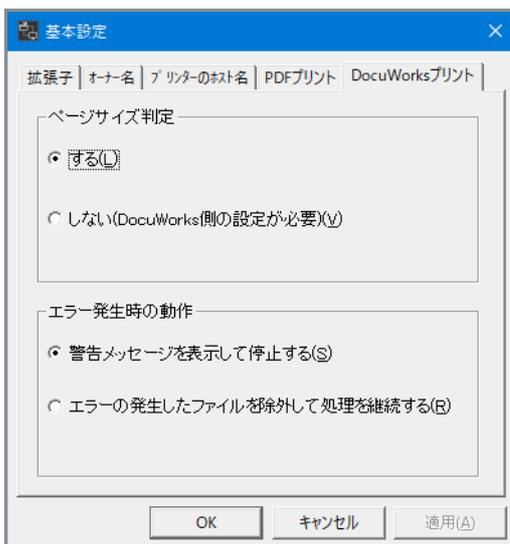
6. 印刷画面の [OK] をクリックします。

補足 印刷を行うことで設定が保存されます。

DocuWorks プリントの設定方法

Internet Explorerのプリント設定を変更したら、DocuWorksプリントを設定します。

1. [基本設定] をクリックします。
[基本設定] 画面が表示されます。
2. [DocuWorks プリント] タブを選択します。
3. 各項目を設定します。



ページサイズ判定

DocuWorks ファイルのページサイズを、BT-PlotAssistant で判定するかどうかを指定します。

[セキュリティの設定] で、[転記を禁止する] に設定されている DocuWorks ファイルでページサイズが混在している場合、[しない (DocuWorks 側の設定が必要)] に設定してください。

補足 正しいページサイズで印刷するには、事前に Internet Explorer のプリント設定を変更 (P.17) してください。

[する]

ページサイズの判定を行います。

[しない (DocuWorks 側の設定が必要)]

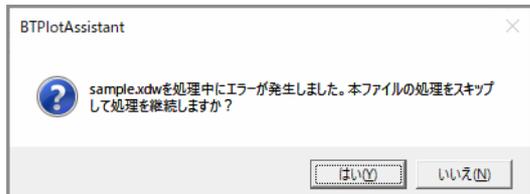
ページサイズの判定を行いません。

エラー発生時の動作

変換処理中に、エラーが発生した場合の動作について設定します。

[警告メッセージを表示して停止する]

エラーが発生した場合、次のメッセージが表示されます。



[はい] をクリックした場合、エラーが発生したファイルを中止し、次のファイルの処理を続けます。

[いいえ] をクリックした場合は、すべてのファイルを中止します。

- 補足**
- ・変換時にエラーが発生した場合、エラーログファイル「BTPA_Error1.log」または「BTPA_Error2.log」が作成されます。
エラーログファイルには、次のエラー内容が記載されます。
 - ・ログ形式：日時（西暦 - 月 - 日） 時間（時：分：秒） エラー種類ファイル名 エラー内容
 - ・エラー種類：コンバートエラー
 - ・エラー内容：
 - 指定された DocuWorks ファイルが正しいフォーマットではありません。
 - 認証に失敗したためファイルを開くことができません。
 - 印刷が許可されていません。
 - DocuWorks ファイルのバージョンが新しいため開けません。
 - DocuWorks がインストールされていません。または、正しくインストールされていません。
 - ファイルが使用中です。
 - 転記が許可されていません。
 - 指定したパスのファイルが見つかりません。
 - その他のエラーです。
 - DocuWorks 変換モジュールの起動に失敗しました。
 - ディスク (C:) のスペースは不足です。
 - 一時ファイルを削除できません。
 - ファイルコンバートに失敗しました。
 - ページを持たない DocuWorks ファイルです。
 - ファイル名の長さが制限を超えています。
 - ・エラーログファイルは、お使いのユーザーのマイドキュメント直下に作成されます。
例：C:\¥Users¥ ユーザー名 ¥Documents¥FUJIFILM¥BT-PlotAssistant

[エラーの発生したファイルを除外して処理を継続する]

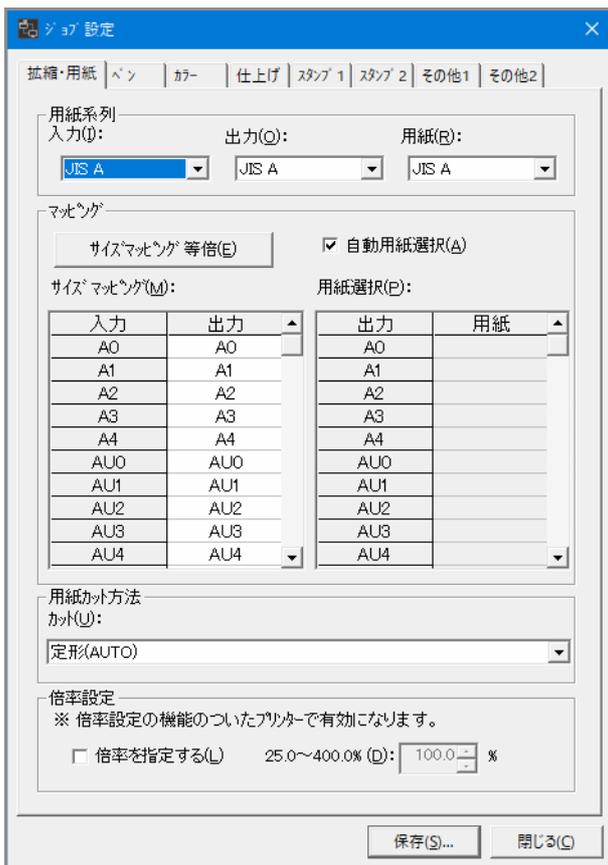
エラーが発生したファイルを中止し、次のファイルの処理を続けます。

ジョブ設定ファイルを作成する

ジョブ設定ファイルは、拡大／縮小、ペン、カラーなどのジョブ属性をまとめて設定しておくファイルです。作成したジョブファイルを印刷時に指定すると、設定内容がジョブに適用されます。

補足 ジョブ設定ファイルは、送信するジョブ単位で適用されます。個々のファイル単位では適用できません。

1. [ジョブ設定] をクリックします。
[ジョブ設定] 画面が表示されます。
2. [拡縮・用紙]、[ペン]、[カラー]、[仕上げ]、[スタンプ 1]、[スタンプ 2]、[その他 1]、[その他 2] タブの各項目を設定します。



参照 各項目の詳細は、BT-PlotAssistant ヘルプを参照してください。

[拡縮・用紙]

用紙系列、マッピング機能、用紙カット方法、倍率を設定します。

[ペン]

32本のペン属性を設定します (HPGL、HPGL2 だけ有効です)。

[カラー]

ラスターカラーやカラーコマンドを設定します。

[仕上げ]

フォルダー、スタッカー、ベラーなどのフィニッシャーの設定をします。フィニッシャーを接続しているプリンターで有効です。

[スタンプ 1]、[スタンプ 2]

スタンプ機能を設定します。

弊社の ApeosWide 3030/6050、または、FUJI XEROX DocuWide 3037/6055/6057/9095a/9098a は、[スタンプ 1]、[スタンプ 2] で 2 個のスタンプを設定できます。

DocuWide 2055 は、[スタンプ 1] で設定します。

補足 スタンプキット (オプション) があるプリンターだけ有効です。

[その他 1]

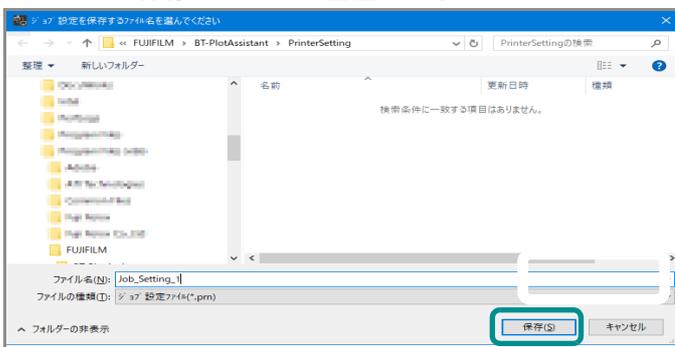
手差し、排出先、メッセージの印刷、紙質、複製管理、用紙の置き換えを設定します。

[その他 2]

用紙サイズごとに、画像を 180° 回転して出力するかしないかを設定します。

3. すべての設定が終了したら、[保存] をクリックします。

ファイルを保存するための画面が表示されます。

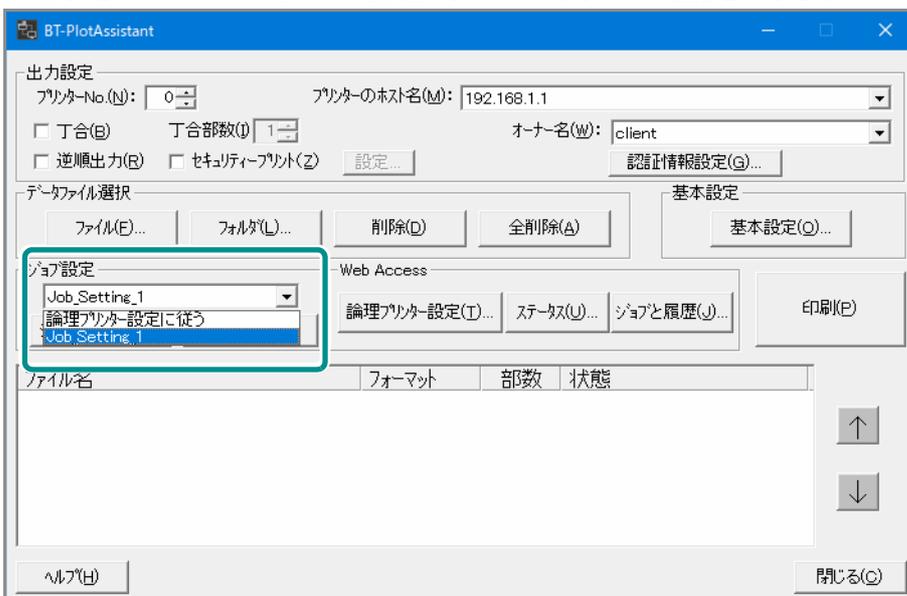


補足 保存先を変更すると、作成したファイルが [ジョブ設定] リストボックスに表示されなくなります。

4. ジョブ設定ファイルの名前を入力し、[保存] をクリックします。

ジョブ設定ファイルが作成されます。

作成したファイルは、[ジョブ設定] リストボックスに追加されます。



ファイルを印刷する

ファイルを印刷する手順を説明します。

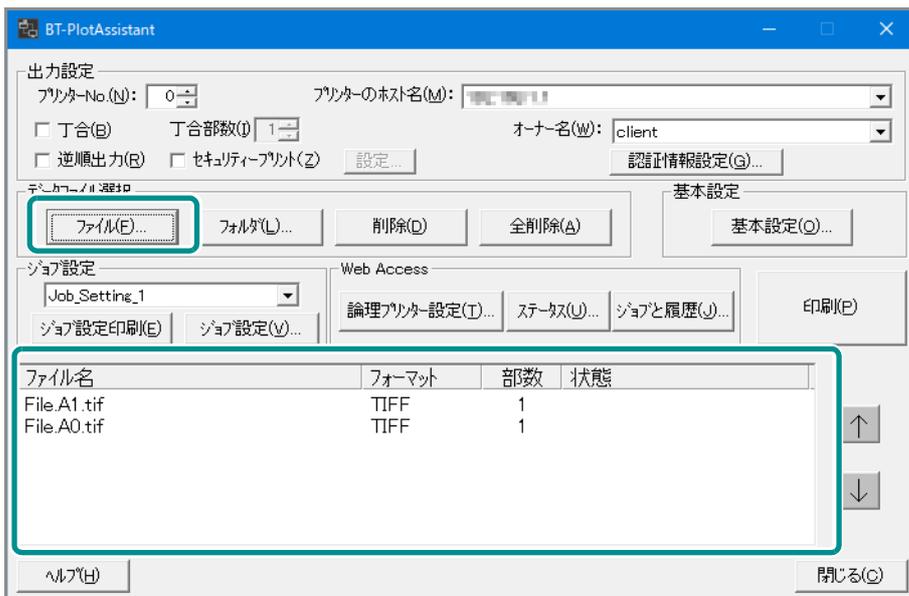
注記 メディア (CD-ROM など) や、ネットワークドライブにあるファイルを印刷する場合は、いったん一時ファイルにコピーされます。このため、ファイルの容量分の空き領域が必要になります。

1. 印刷するファイルを、印刷ファイルリストボックスにドラッグ&ドロップします。または、[データファイル選択] の [ファイル] をクリックして選択します。

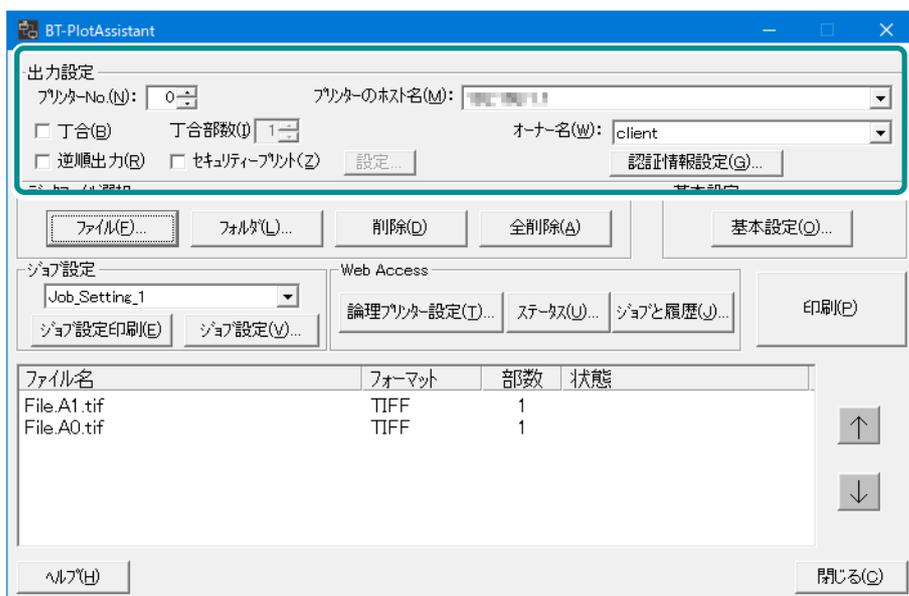
選択したファイルは、印刷ファイルリストボックスに表示されます。

補足

- ・ [フォルダ] をクリックすると、フォルダ内のすべてのファイルを選択できます。
- ・ [削除] または [全削除] をクリックすると、選択したファイルを印刷ファイルリストから削除できます (実際のファイルは削除されません)。



2. [出力設定] の各項目を設定します。



[プリンター No.]

論理プリンター番号を 0 ~ 99 の範囲で指定します。

[丁合] / [丁合部数]

丁合印刷をするときにチェックマークを付けます。丁合印刷をする場合は、[丁合部数] を 1 ～ 99 の範囲で指定します。

補足 丁合部数は、送信するジョブ単位で適用されます。丁合しないときは、印刷ファイルリストで設定した部数が有効になります。

[逆順出力]

逆順に出力するときにチェックマークを付けます。

[セキュリティープリント]

セキュリティープリントに対応しているプリンターでは、セキュリティープリントを指定します。

[セキュリティープリント] をチェックする、または [設定] をクリックすると、[セキュリティープリント] 画面が表示されるので、ユーザー ID、暗証番号を入力します。

補足

- ・セキュリティープリント機能を使用する場合、下記の機種では、[印刷] をクリックしたときにエラーが表示され、処理が中止されます。
 - セキュリティープリント (オプション) を購入していない FUJI XEROX DocuWide 2055/3030
 - セキュリティープリント機能が搭載されていない FUJI XEROX DocuWide 9095α
- ・アプリケーションを起動中は、[セキュリティープリント] 画面で設定した ID や暗証番号をそのまま利用できません。アプリケーションを終了すると、設定した ID や暗証番号はクリアされます。

[セキュリティープリント] 画面については、ヘルプを参照してください。

[プリンターのホスト名] / [オーナー名]

出力するプリンターのホスト名 (または IP アドレス)、オーナー名を選択します。

補足 ホスト名 (または IP アドレス) が登録されていない場合は、[基本設定] で登録します。操作方法は、「拡張子、オーナー名、プリンターを設定する」(P.13) を参照してください。

[認証情報設定]

認証機能を使用しているプリンターの場合、認証情報を設定します。

このボタンをクリックすると、[認証情報の設定] 画面が表示されるので、常に同じ認証情報を使用するか、ジョブごとに認証の入力画面を表示するかを設定します。

補足

- ・認証情報の設定については、プリンター本体のマニュアルを参照してください。
- ・認証情報の設定項目については、BT-PlotAssistant ヘルプを参照してください。
- ・入力した認証情報を有効にするには、[基本設定] > [プリンターのホスト名] の [新規] または [変更] をクリックして表示される画面で、[認証する] にチェックマークを付ける必要があります。
- ・認証機能のないプリンターの場合、認証情報の設定をしても無視され、通常の印刷になります。
- ・本体側のプライベートプリントの設定によって、プリントされないことがあります。この場合は、管理者へお問い合わせください。

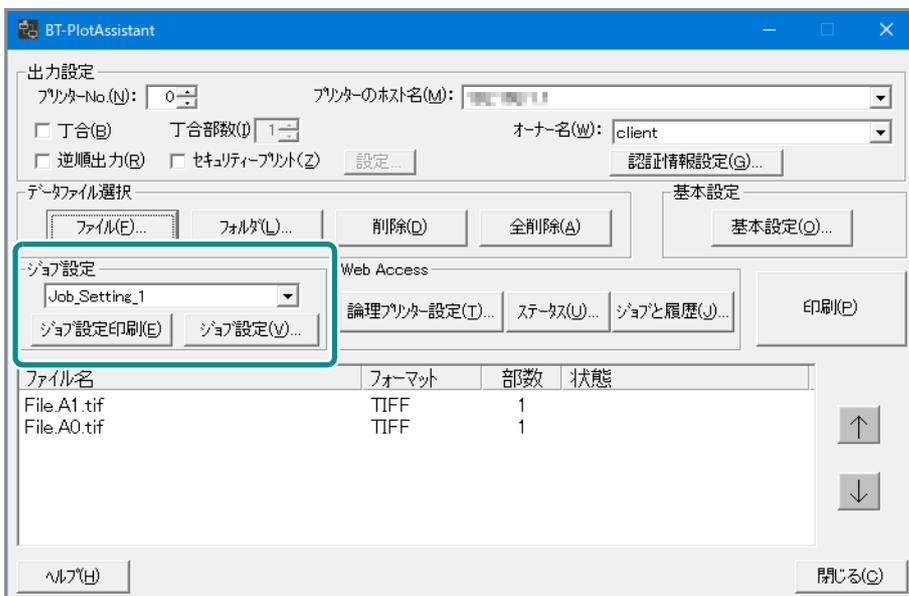
本体側の設定については、プリンター本体のマニュアルを参照してください。

- ・認証情報は、ユーザー単位で前回の情報を保持しています。

3. [ジョブ設定] リストボックスから、適用するジョブ設定ファイルを選択します。

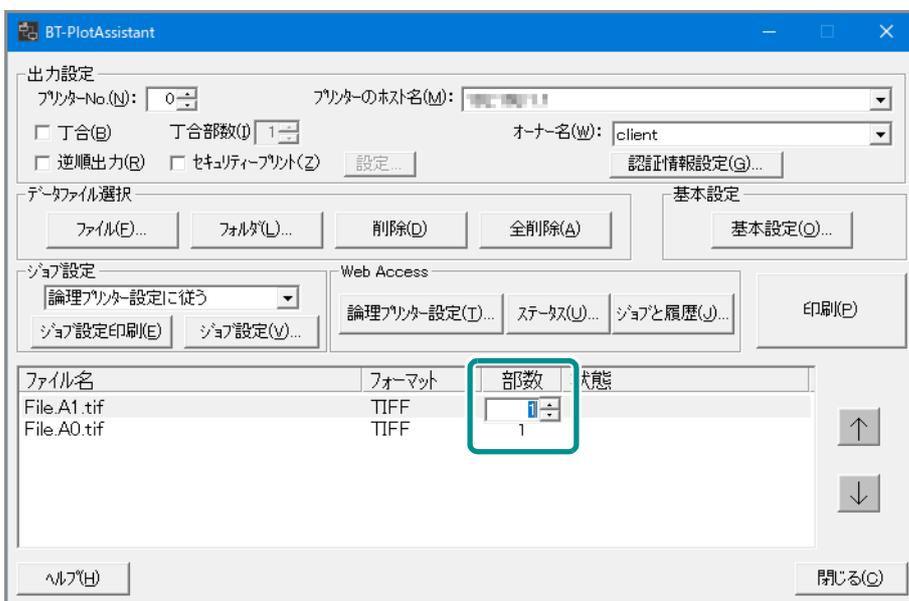
[論理プリンター設定に従う] を選択すると、[出力設定] で指定した論理プリンターの設定内容に従って印刷されます。

補足 ジョブ設定ファイルがリストにない場合は、[ジョブ設定] で作成します。操作方法は、「ジョブ設定ファイルを作成する」(P.20) を参照してください。

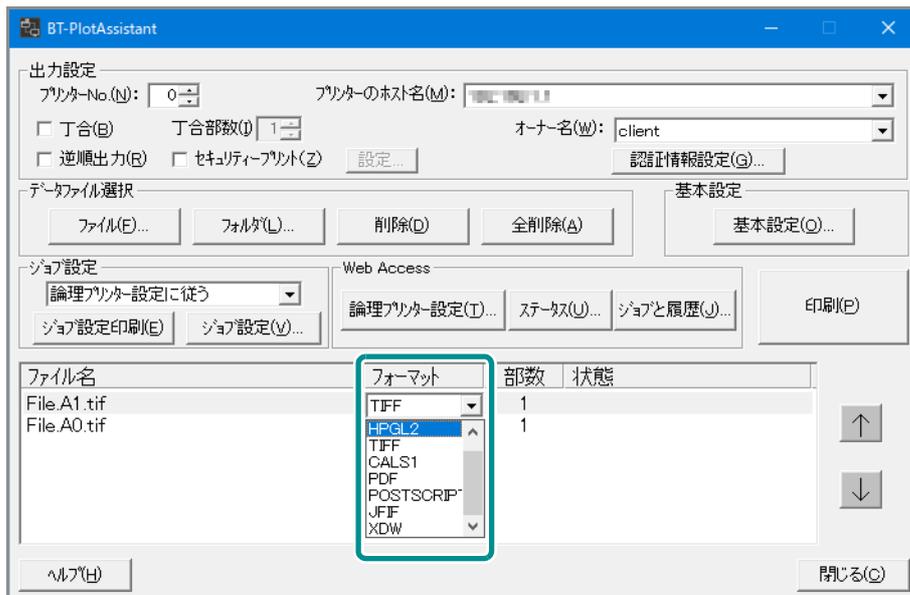


4. 印刷部数をそれぞれに設定する場合は、印刷ファイルリストボックスの [部数] 欄をダブルクリックして変更します。

部数は、1 ~ 99 の範囲で指定します。



5. フォーマットが「不明」になっている場合、または印刷しようとするファイルと異なるフォーマットが表示された場合は、印刷ファイルリストの [フォーマット] 欄をダブルクリックして変更します。

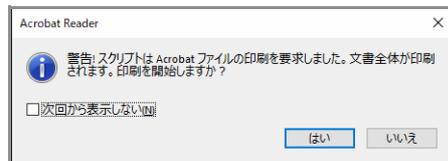


6. [印刷] をクリックします。

選択したファイルが、接続先のプリンターから印刷されます。

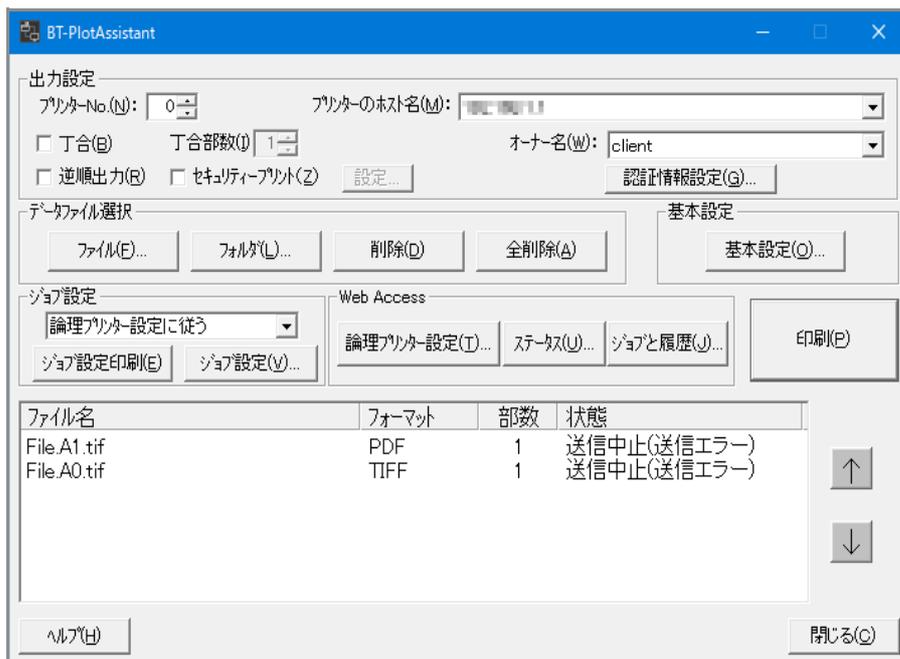
注記 PS/PDF キット (オプション) がないプリンターに、PDF プリント機能を使わないで PDF ファイルや PostScript ファイルを印刷すると、エラー画面が表示され、印刷が中止されます。

補足 PDF 変換時に次のメッセージが表示されるので、[はい] をクリックしてください。



[次回から表示しない] にチェックマークを付けると、次回からこのメッセージは表示されません。

7. [状態] 欄に、PC からプリンターへのファイル送信状況が表示されます。



空白 : ファイルをリストに追加した直後の状態です。

送信準備中	:	[印刷] をクリックした後、プリンターに送信する準備をしています。
送信中	:	プリンターにファイルを送信しています。
送信済み	:	プリンターに送信済みです。実際に紙の出力結果はプリンターで確認してください。
送信中止	:	下記（変換エラー、送信エラー）以外の理由により送信されませんでした。
送信中止 （変換エラー）	:	PDF、DocuWorksファイルの変換処理に失敗したため送信されませんでした。
送信中止 （送信エラー）	:	送信処理に失敗したため送信されませんでした。
送信結果不明 （送信エラー）	:	送信の途中で失敗しました。プリンターが受信したところまでは出力される可能性があります。実際に紙の出力結果はプリンターで確認してください。
送信結果不明 （キャンセル）	:	送信の途中でキャンセルされました。プリンターが受信したところまでは出力される可能性があります。実際に紙の出力結果はプリンターで確認してください。

インターネットサービスに接続する

ここでは、ApeosWide 6050を例に説明します。

[Web Access] の各ボタンをクリックすると、[出力設定] の [プリンターのホスト名] で指定したプリンターに接続して、インターネットサービスの画面が表示されます。

補足 指定したプリンターが富士ゼロックス製の場合は、CentreWare Internet Services (DocuWide 2055/3030 の場合、Print Services on Web) が表示されます。

論理プリンターの内容を変更したり、プリンターの状態やジョブの一覧を表示できます。

インターネットサービスの画面は、使用している機種およびファームウェアのバージョンによって異なります。

注記

- ・ [Web Access] では、[通常使うブラウザ] に設定されている Web ブラウザーが表示されます。
- ・ [Web Access] のボタンでインターネットサービスを利用する場合、ご利用の Web ブラウザーの設定によっては、proxy サーバー経由の接続になることがあります。直接接続する場合は、Web ブラウザーの設定を変更してください。

参照 インターネットサービス、CentreWare Internet Services または Print Services on Web の操作については、それぞれのヘルプを参照してください。

[論理プリンター設定]

論理プリンターの設定を確認します。

補足 機種およびファームウェアバージョンによっては、論理プリンターの設定を変更するときに、管理者モードにログインする必要があります。



[ステータス]

プリンターの状態を確認します。



[ジョブと履歴]

ジョブと履歴の状態を確認します。



3 メッセージ／注意制限事項

3.1 メッセージと対処方法

BT-PlotAssistantの操作中表示されるメッセージの内容と対処方法について説明します。

メッセージ	内容	対処方法
部数は1 から99部までです。	部数を、設定範囲を超えて入力しています。	部数を、1 から99の範囲に修正してください。
プリンター名が選択されていません。プリンター名を選択してください。	プリンター名が空欄のまま印刷しています。	[基本設定] の [プリンターのホスト名] で、出力するプリンターのホスト名またはIPアドレスを登録してください。
既に同じ名称の「拡張子」が登録されています。登録できません。	拡張子を登録しようとしたとき、すでに同じ名称の拡張子が登録されています。	拡張子の名称を変更してください。
既に同じ「オーナー名」が登録されています。登録できません。	オーナー名を登録しようとしたとき、すでに同じ名前が登録されています。	オーナー名を変更してください。
既に同じ「プリンター名」が登録されています。登録できません。	プリンターのホスト名を登録しようとしたとき、すでに同じ名前が登録されています。	プリンターのホスト名を変更してください。
ファイル名xxxの部数が範囲を超えています。部数は1から99部までです。	ファイル名xxxの部数が、設定範囲を超えています。	ファイル名xxxの部数を、1 から99の範囲に修正してください。
ファイル名xxxのフォーマットが不明です。フォーマットを選択してください。	ファイル名xxxのフォーマットが不明です。	ファイル名xxxのフォーマットを指定してください。
プリンター番号が正しくありません。プリンター番号は 0から99までです。	プリンター番号が設定範囲を超えています。	プリンター番号を、0から99の範囲に修正してください。
ペン幅設定が範囲を超えています。ペン幅の範囲はxxからxxです。	ペン幅が設定範囲を超えています。	ペン幅を、範囲内に修正してください。
ジョブ設定ファイルが壊れています。ジョブ設定ができません。	ジョブ設定ファイルが壊れています。	壊れているジョブ設定ファイルを削除し、新規に作成し直してください。
X座標のスタンプ位置幅設定が範囲を超えています。スタンプ位置の範囲はxxxからxxxです。	スタンプ位置 (X座標) が設定範囲を超えています。	スタンプ位置 (X座標) を範囲内に修正してください。
Y座標のスタンプ位置幅設定が範囲を超えています。スタンプ位置の範囲は xxx から xxx です。	スタンプ位置 (Y座標) が設定範囲を超えています。	スタンプ位置 (Y座標) を範囲内に修正してください。

メッセージ	内容	対処方法
スタンプ番号設定が範囲を超えています。スタンプ番号の範囲はxxからxxです。	スタンプ番号が設定範囲を超えています。	スタンプ番号を範囲内に修正してください。
ナンバリング文字はASCIIコードだけ有効です。訂正してください。	スタンプのナンバリング文字に、ASCII文字以外を使用しています。	スタンプのナンバリング文字をASCII文字に修正してください。
指定されたジョブ設定ファイルがありません。処理を中止します。	ジョブ設定ファイルが規定の場所がありません。	ジョブ設定ファイルを移動したか、または削除した可能性があります。ジョブ設定ファイルがあれば、元の場所に戻してください。なければ、新規に作成し直してください。
拡張子として使用できない文字を入力しています。訂正してください。	拡張子を登録しようとしたとき、使用できない文字を入力しています。	文字を修正してください。使用できない文字については、 (P.13) を参照してください。
ジョブ設定に問題があります。印刷できません。	ジョブ設定ファイルの内容に問題があります。	ジョブ設定機能で、ジョブ設定ファイルの内容が正しいか確認してください。
テンポラリパスが取得できませんでした。	印刷時に使用する一時ファイルの取得に失敗しました。	BT-PlotAssistantを再起動してください。
テンポラリファイルが取得できませんでした。	印刷時に使用する一時ファイルの取得に失敗しました。	BT-PlotAssistantを再起動してください。
印刷データの作成に失敗しました。印刷できません。	印刷時に使用する一時ファイルの作成に失敗しました。	BT-PlotAssistantを再起動してください。また、ハードディスクの空き容量を確認してください。
BT-PlotAssistant が正しくインストールされていません。インストーラで再度インストールしてください。	次の原因が考えられます。 (1) インストーラを使用しないで、BT-PlotAssistantを他のマシンにコピーしました。 (2) レジストリが壊れています。	BT-PlotAssistantを再度インストールしてください。
プリンターとの接続が切れました。印刷ができませんでした。	何らかの原因で、プリンターが接続を切断しました。	プリンターに障害が発生していないかどうかを確認し、再度印刷を指示してください。
本アプリケーションでは接続できないプリンターです。印刷できません。	BT-PlotAssistantがサポートしていないプリンターに印刷しようとしてしました。	サポート対象プリンターを指定してください。
プリンターが OFF Line なので印刷できません。プリンターを ON Line にしてから再度印刷してください。	プリンターが何らかの原因で、印刷できない状態になっています。	プリンターに障害が発生していないかどうかを確認し、再度印刷を指示してください。
このジョブ設定は印刷できません。	ジョブ設定の印刷で、[論理プリンター設定に従う] を指定して印刷しています。	[ジョブ設定印刷] は、[ジョブ設定] で保存したジョブの設定内容を印刷します。[論理プリンター設定に従う] を指定して印刷できません。[論理プリンター設定に従う] 以外のジョブ設定ファイルを選択してください。

メッセージ	内容	対処方法
PostScriptやPDFファイルを印刷できません。印刷を中止します。	PDFファイルまたは PostScript ファイルの出力に対応していない場合、印刷を中止します。	PS/PDFキット（オプション）を購入しているプリンターに印刷するか、PDFプリント機能を使用してください。 PS/PDFキット（オプション）、およびPDFプリント機能を使用しない場合、PDFファイルやPostScriptファイルは印刷できません。
このプリンターでは、セキュリティープリントできません。印刷を中止します。	セキュリティープリント（オプション）を購入していない場合、またはセキュリティープリント機能が搭載されていない場合には、印刷を中止します。	セキュリティープリント（オプション）を購入しているプリンター、またはセキュリティープリント機能が搭載されているプリンターに印刷してください。 セキュリティープリントについては、プリンター本体のマニュアルを参照してください。
DocuWorksがインストールされていないため、DocuWorks ファイルを印刷できません。印刷を中止します。	DocuWorksファイルの出力に対応していない場合、印刷を中止します。	DocuWorksプリント機能を使う場合、DocuWorksをインストールしてください。
BT-PA Printerが見つかりません。 BT-PA Printerをインストールしてください。	PDFプリント機能、DocuWorks プリント機能を使う場合に必要なドライバーがインストールされていません。	DocuWorksファイルを出力するには、DocuWorksプリント機能に必要なBT-PA Printerをインストールしてください。(P.8) PDFファイルを出力するには、PS/PDFキット（オプション）を購入しているプリンターに印刷するか、PDFプリント機能に必要なBT-PA Printerをインストールしてください。(P.8)

3.2 注意／制限事項

- [Web Access] では、[通常使うブラウザ] に設定されている Web ブラウザーが表示されます。Web ブラウザーのバージョンについては、各 OS でサポートされているバージョンをお使いください。
- [Web Access] のボタンで、インターネットサービス、CentreWare Internet Services、または Print Services on Web を利用する場合、ご利用の Web ブラウザーの設定によっては、proxy サーバー経由の接続になることがあります。直接接続する場合は、Web ブラウザーの設定を変更してください。
- プリンタードライバーを使って出力ファイルを作成する場合は、お使いのプリンタードライバーによっては、設定した内容が正しく反映されないことがあります。この場合、次の設定をしてください。
ApeosWide Plot ドライバーの場合、[初期設定] タブの [ドライバーからのコントローラの制御] は [しない] を選択してください。
AutoCAD 対応の HDI ドライバーの場合、カスタムプロパティ内の [ドライバから出力制御する] からチェックマークを外してください。
PostScript プリンタードライバーの場合、[オプション] タブの [ドライバから出力制御する] からチェックマークを外してください。
- [ジョブ設定] の [カラー] タブで [論理プリンターの設定に従う] にチェックマークを付けない場合、HPGL のベクター描画はグレースケールになります。
- PS/PDF キット (オプション) を使用せずに PDF ファイルを印刷する (PDF プリント機能)、および、DocuWorks ファイルを印刷する (DocuWorks プリント機能) 場合は、BT-PA Printer をインストールしてください。 ([P.8](#))
- PDF プリントまたは DocuWorks プリント機能で処理している間は、[通常使うプリンターに設定] を自動的に [BT-PA Printer] に変更します。処理の間は、[通常使うプリンターに設定] を変更しないでください。
- PS/PDF キット (オプション) がないプリンターで、PDF ファイルや PostScript ファイルを印刷するときは、PDF プリント機能を使用してください。
なお、PDF プリントの機能を使用して PDF ファイルを印刷する場合、次のことに注意してください。
 - PDF プリント機能を使用する前に、Acrobat Reader で [印刷] 画面の [ページサイズ処理] を、次のとおりに設定してください。
 - [実際のサイズ] を選択する
 - [PDF のページサイズに合わせて用紙を選択] : チェックマークを付けない
 - 次のファイルは、印刷できません。PS/PDF キット (オプション) を使用すると、次のファイルも印刷できることがあります。
 - Adobe Reader で表示できないサイズや容量の PDF ファイル
 - Adobe Reader で開くときにパスワードが必要な PDF ファイル
 - [文書のセキュリティ] で、[印刷を許可しない] に設定されている PDF ファイル
 - Adobe Reader から、ApeosWide Plot ドライバーを使用して印刷できない PDF ファイル
 - Adobe Acrobat の標準設定で作成した PDF ファイル
 - 各 PDF ドライバー (印刷機能) で作成した高圧縮 PDF ファイル
([互換性のある形式] の設定を、PDF 1.5 以上、[オブジェクトレベルの圧縮] を [最高] に設定して作成)
- PDF プリント機能を使用する場合は、Acrobat Reader DC がインストールされている必要があります。ただし、お使いのコンピューターで Adobe Acrobat を使う場合は、Adobe Acrobat DC を使用してください。Adobe Acrobat の機能は使用していませんが、Adobe Acrobat DC 以外では PDF プリントが正常に動作しない場合があります。
- DocuWorks プリントの機能を使用して DocuWorks ファイルを印刷する場合、次のことに注意してください。
 - DocuWorks プリント機能を使用する前に、Internet Explorer の DocuWorks Viewer Control で、[印刷] 画面の [詳細設定] を次のとおりに設定してください。

- [ページサイズ判定] が [する] の場合
[印刷用紙の大きさに合わせて拡大／縮小]：チェックマークを付ける
- [ページサイズ判定] が [しない (DocuWorks 側の設定が必要)] の場合
[印刷用紙の大きさに合わせて拡大／縮小]：チェックマークを付けない
[[元のサイズ] に合わせる]：チェックマークを付けない
[ユーザー定義用紙で印刷]：チェックマークを付ける
[原稿サイズに合わせて強制的に用紙を選択]：チェックマークを付けない
- 対象フォーマットは、DocuWorks 文書 (.xdw) と DocuWorks バインダー文書 (.xbd) です。
DocuWorks 入れ物 (.xct) は対象外です。
- 次のファイルは、印刷できません。
 - DocuWorks Viewer で表示できない DocuWorks ファイル
 - [セキュリティの設定] で、[印刷を禁止する] に設定されている DocuWorks ファイル
 - DocuWorks Viewer から、ApeosWide Plot ドライバーを使用して印刷できない DocuWorks ファイル
- セキュリティで保護された文書でも、次のようなユーザーインターフェースを使用しない認証に成功した場合に、印刷されることがあります。
 - 開くパスワードが設定されていない場合
 - パスワードキャッシュにより認証が成功した場合
 - 印鑑ケースが開いており認証が成功した場合

問い合わせ先

カスタマーコンタクトセンター、または販売店にご連絡ください。
電話番号は、プリンター本体に貼付のカードやシールに書かれています。

受付時間 土曜、日曜、祝日を除く
9時～17時30分（一部の地域では異なります）

電話番号 機械本体の貼付カードをご確認ください。

●ご意見やご相談の受付窓口

お客様相談センター

電話：0120-27-4100（通話料無料）

FAX：0120-05-5035（通話料無料）

土、日、祝日および弊社指定休業日を除く 9時～12時、13時～17時

フリーダイヤルは、海外からはご利用いただけません。また、一部のIP電話からはつながらない場合があります。お話の内容を正確に把握するため、また後に対応状況を確認するため、通話を録音させていただくことがあります。

BT-PlotAssistant ユーザーズガイド

著作者 — 富士フイルムビジネスイノベーション株式会社

発行者 — 富士フイルムビジネスイノベーション株式会社

発行年月日 — 2021年4月 第1版

(管理 No.:GM1061J1-1)